認定権者記載欄		
様式第5-(イ)-⑨ 「カルク業信用保険法策の多策に再策に日の担党によ	ア部中山建士	(/ @)
中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定によ	る認正中語 <del>音</del> 年	
		/) Ц
申請者		
住 所		
氏 名		
<u> </u>	(注2)	 が生じているため、
経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第		
認定されるようお願いします。		
(表)		
│※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類 │を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)		
その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属す		
記		
売上高等	\ <del></del>	o ( ( <del>                                 </del>
(イ)最近1か月間の売上高等	<u>減少率</u>	%(実績)_
$\frac{C-A}{C} \times 100$		
A:申込時点における最近1か月間の売上高等		円(注3)
B:令和元年10月から12月の売上高等		円 (注3)
C:令和元年10月から12月の平均売上高等		<u>円</u> (注3)
<u>B</u>		
3 (ロ)最近3か月間の売上高等の実績見込み	減少率	%(実績見込み)
	<u>//ペク 十</u>	
$\frac{B - (A + D)}{B} \times 100$		
D: A の期間後 2 か月間の見込み売上高等		<u>円</u> (注3)
(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる		
全て指定業種に属する場合であって、前年以降、事業拡大 の事情がある場合に使用する。	(寺により削牛	<b>に</b> 較か過当でない特段
(注2)には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れ	る。	
(注3)企業全体の売上高等を記載。		

## (留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に 対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

豊産支第 号

> 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

年 月 (注) 本認定書の有効期間: 日から 年 月 日まで

認定者名 豊明市長 小 浮 正 典 印